



第399号

**公益社団法人
徳島県環境技術センター**

発行

 徳島市津田海岸町 2-33
 電話 (088) 636-1234(代)
 FAX (088) 636-1122
 発行責任者 大坂 利弘
 編集者 原岡 艶甲

第3回 定時社員総会を開催

事業報告・決算報告を承認

県環境技術センターは、平成25年 5 月31日(金)午後 3 時より、徳島グランヴィリオホテルで、第3回(平成25年度)定時社員総会を開催した。総会には、142社のうち、116名(委任状出席含む)が出席した。

大坂会長が挨拶したあと、ご多忙のなかご出席いただいた、齋藤副知事、原秀樹徳島市長から、来賓のご祝辞を頂いた。

続いて、ご出席いただいている来賓の方々を紹介し、祝電を披露したあと、大坂会長が議長となり、議事に入った。

第1号議案の「平成24年度事業報告及び計算書類の承認の件」について、事務局から報告の後、議長が総会にその賛否を諮り、第1号議案は満場異議なく承認可決された。

次に、第2号議案の「定款の一部変更の承認の件」につき、原岡専務理事から、提案理由及び変更内容につき説明したあと、議長が総会にその賛否を問い、議案2についても満場異議なく原案通り承認可決決定した。

議案終了後、平成25年度事業計画及び予算書が報告され、最後に次のみなさんに会長表彰状が授与された。総会終了後、岩浅阿南市長、北島県議会議員が出席され、なごやかに懇親会が開催された。

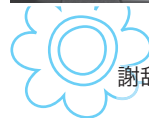
<会長表彰等を受賞された方は次のとおり>

(敬称略)

会員 功 労 表 彰	岩田 浩輔	大和設備工業(株)
	山田 実	(有)山田水道
	湯浅 武彦	ユアサ設備工業(有)
	細岡 康則	岩戸建材金物センター
	松原 良夫	(有)松原電器店
	川原 清孝	川原プロパン(有)
	山本 康史	山本電気設備
従 業 員 表 彰	武知 淑夫	東邦化工建設(株)徳島事業所
	寺田 節子	徳島環境整備(株)
	真貝 茂	豊栄設備工業(株)
	逢坂 純士	(株)四電工 徳島支店
	中野 福生	トーヨー化工(株)
	鳴滝 晃二	(有)松原設備工業
	佐野木 航	(株)アズマ四国
	中野 艶子	中野工業(株)
	山中千津香	(株)ダイキアクシス
	櫻井 正則	扶桑興産(株)

**ボラン
ティア
表 彰**

多田 一寿 多田鉄工所


 謝辞を述べられる
 岩田浩輔氏


第11回 定時理事会開催

5月16日(木)午後3時より、県環境技術センターの第11回定時理事会が開催された。

大坂会長の開会挨拶のあと、会長が議長となり議事を進行了た。

まず、「第3回定時社員総会に付議する議案」について、総会議案書をもとに審議した。

「平成24年度事業報告及び収支決算書の承認」及び「定款の一部変更について」は、事務局から議案書を説明の後、議長がその賛否につき、理事会に諮った結果、満場異議なく原案通り承認された。

また、第2号議案の第3回定時社員総会の目的事項等について(日程・開催場所・代理権証明方法等についての承認)も、原案通り承認された。

第3号議案の「平成25年度各種表彰候補者の承認」については、原岡理事が各表彰対象者を読み上げ、議長が賛否を理事会に諮った結果、候補者全員承認され、総会での表彰が決定した。

第4号議案「法人運営の財源確保」については、川人常任理事から、有料講習会の開催や、点検機器の販売などにつき、説明。理事会はこれを承認した。

議案審議の後、退会者の報告及び特別委員会からの報告を行い閉会した。



浄化槽行政担当者説明会

平成25年

開催



県環境技術センターは5月22日(水)午後2時から、4階会議室において県及び市町村並び

に市町村浄化槽関連機関の浄化槽担当者を対象に浄化槽についての説明会を開催した。

当日は県担当者7名、17市町村より17名、市町村浄化槽関連機関2名、合計26名の出席があった。

講習は、1時限目に西岡検査第三課課長補佐が講師として「浄化槽の構造の進化とその維持管理について」と題し、浄化槽の構造の変遷から最近設置例が急増しているモアコンパクト型をはじめとした小容量型浄化槽の特徴と維持管理の重要性について説明した。

また、平成24年度の法定検査結果の報告や環境学習をはじめとした公益活動についてもあわせて報告した。

2時限目は北野総務課課長補佐が講師として「浄化槽設置の届出と維持管理標準契約書について」と題し、浄化槽の設置届出書や標準契約書についての事務手続きの流れや注意点などを説明した。

最後にセンター事務所に設置している浄化槽を使って7条検査のデモンストレーションと解説を行った。

出席者からは、参考資料付のテキストに沿った説明や実地研修などで実際の業務内容がよく理解できたと概ね好評であった。



第1回 施工技術委員会開催

本年度第1回目の施工技術委員会が、6月12日(水)午後2時、県環境技術センター4階会議室で開催された。

当日は、委員6名が参加し、高尾委員長の挨拶のあと、議事に入った。

今回議論する支所の財源確保についての内容は、次回開催される特別委員会で施工技術委員会の意見として取り纏め、報告することになっている。

まず事務局案を提示し、その後は委員長が議長となり、議事が進行された。

各委員からは、施工業の立場から施主にとってメリットになる方策



や、会員・非会員の差別化について、また、支所の受付時間短縮によるサービス低下など、真剣な議論が交わされた。

最後に委員長が、「今日の議論された内容は、今後も問題意識を持って取り組んでいくことが必要であり、特別委員会への報告は、他の委員会との調整を図り意見をとりまとめる。」と会を締めくくった。

富岡東中学校で 出前講座を実施

県環境技術センターは、平成25年6月3日(月)に、徳島県立富岡東中学校において、環境学習出前講座を阿南工業高等専門学校と共催で実施した。

この出前講座は、環境技術センターが幹事団体として所属している、みなみから届ける環作り会議からの要請によるもので、水環境保全に関する公益活動の一環として行ったものである。

「知ろう・学ぼう・浄化槽」のテーマで、中学2年生2クラス80名を対象に、座学形式での講義と、実験室での実習・実験を行い、センター職員が講師を務め、約2時間の講座を実施した。

座学講座では、地球上の限りある資源である水の大切さ、水を汚している原因および、使って汚れた水を綺麗にする汚水処理技術として、浄化槽と下水道があることを学習してもらった。

実習・実験講座では、生徒が家庭から持ち寄った、台所排水のCODパックテストと透視度測定を実施してもらい、家庭排水の汚れがどれだけ大きいものであるかを実感してもらった。

また、阿南高専建設システム工学科の川上助教からは、日本が世界に展開する、最新の浄化システムについて映像を交えて紹介していただいた。普段では接する機会がない高度な技術についての貴重な講演で、生徒さんは非常に興味を引かれたようであった。

講座終了後には、活発な質疑応答も行われ、非常に実り多い学習会となった。

環境技術センターでは、未来を担う子供たちへの環境学習を非常に重要な啓発活動と位置づけており、昨年度からは、県水・環境課との共催で環境出前講座を県内随所で実施している。

なお、8月3日(土)には、環境技術センター津田検査センターにおいて、昨年度に引き続き、「夏休み子供科学実験講座」を開催する予定にもなっている。



環境月間関連事業

～きれいな海を取り戻そう～ 横須金磯海岸の水質検査を実施!!

「リフレッシュ瀬戸内」は、国、県、市町村等関係機関で構成する瀬戸内・海路ネットワーク推進協議会の事業の一環として行われている。

当センターは協賛事業として平成25年5月30日(木)横須金磯海岸付近の水質検査を実施した。今年で2回目となる。

水質検査項目については、小松島市と協議の上環境省が定める「海水浴場水質判定基準」を採用。糞便性大腸菌群数、油膜の有無、COD、透明度、病原性大腸菌O-157を選定した。

採水ポイントは4地点を採用し、3地点を船上から、水深の関係上1地点はゴムボートにて採水、測定を実施した。

今回は、採水予定日を3日間で確保したが、天候に恵まれなかった。

何とか最終日に実施したが、前日までの影響もあったのか、潮の流れが速く、波も高い状況での採水となり、水質検査結果への影響が懸念されるところである。

なお水質検査の結果については、10日前後で報告できる見込み。

センターはこれからもこのような事業に積極的に協賛し、地域住民の自発的な環境保全活動への参加、協働の環が広がるように継続して取り組みたい。



リフレッシュ瀬戸内に参加

県環境技術センターは、6月8日(土)に実施された、「リフレッシュ瀬戸内」に、公益活動の一環として、会員・役職員合わせて約50名が参加し、海岸の清掃奉仕活動を行った。

この「リフレッシュ瀬戸内」は、国・県・市町村等関係機関で構成する、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会が、「受け継ごう綺麗で豊かな瀬戸の海」をキャッチフレーズに、海浜の清掃活動を通じて“美しい海を守っていく”ことを、参加者をはじめとする多くの人々に訴えていくことを目的に取り組んでいる事業である。

センターではこの趣旨に賛同して、「環境保全助成事業(環境技術センターが公益目的のため創設している助成事業)」で、会場となっている、横須・金磯海岸の海水浴場水質検査を実施し、また、それと共に、海浜清掃ボランティア活動にも参加したものである。

当日は、小松島市長をはじめ、国・県・関係機関からの来賓挨拶に引き続き、センター大坂会長も、参加者に、「川や海

ましよう」との挨拶を行った。

その後、約1,200名の参加者全員で海浜の清掃活動を行い、清掃後の綺麗になった海辺に、子供たちによるアサリの放流と、砂浜での宝探しなどが行われた。

環境技術センターでは、この活動をはじめ、公益事業として、地域の水環境を保全するための、各種活動に参加していく予定である。

「環境の日の啓発活動」を実施



県環境技術センターは6月5日の環境の日に、JR徳島駅前で、水環境保全のための啓発活動を実施した。

これは、浄化槽法定検査の推進方法を検討し、適正な維持管理を啓

発・広報するため活動している、センターの「検査推進ワーキング」に所属する職員12名が、徳島シティ屋上のオーロラビジョンでの当法人のCM放送に併せ、実施したものである。

昨年度に引き続き、啓発パンフレットの中には、浄化槽サイズの返信ハガキが同封されており、正解者の中から抽選で30名の方にクオカードのプレゼントがある。

なお駅前には、通勤時間帯の午後5時以降になると、通行する人出も多くなり、用意した700部のパンフレットは、またたく間に無くなった。

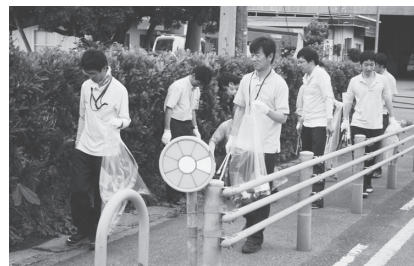
「ゴミゼロの日 清掃活動」

県環境技術センターは5月30日「ゴミゼロの日」にちなみ、業務終了後に検査センター事務所付近の清掃活動を実施した。

普段は徳島市パークアドプト活動によって、津田公園内の清掃・除草活動を実施しているが、今回は事務所につながる歩道沿いにゴミ拾い作業を行った。

当日は小雨の降る中、45名の職員が参加し、大きなゴミはなかったものの、たばこの吸い殻や空き缶・ペットボトル等のゴミを中心に拾い集めた。

3袋分のゴミを回収したことによって、ポイ捨てゴミが絶えないことを実感するとともに、今後も定期的な清掃活動によって、きれいな町づくりに貢献すべきであると再認識させられた。





6月5日は環境の日という事もあり、当センターでは、環境について親子で考えてもらうイベントを企画した。

今回は、6月2日(日)に、あすたむらんど徳島のこども科学館多目的ホールにて「不思議なペットボトル水槽を作ろう」を開催した。

中学生以下の児童を含む10家族を対象とし、午前・午後と各1時間程度の二部構成で実施。当センターの「みずすまし隊」が講師となり、ペットボトルを使ったエコ工作を紹介した。

1.5リットルのペットボトルの中央下付近に直径5センチほどの穴をあけ、ホットボンドで別に作ったペットボトルのポケットを張り付ける。キャップをしてから水を入れると、大気圧によりあけた穴より上に水位があっても、ポケットから水がこぼれない水槽が出来上がる。

子供達はホットボンドと悪戦苦闘であったが、最後には家族といっしょに上手にペットボトル水槽を完成させていた。実際に水を入れてみると、なぜ水があふれないのかとても不思議な様子で、引き続き行ったキャップをはずす実験で、水が一気にあふれ出る様子に子供たちは大はしゃぎであった。

みずすまし隊のメンバーは、なぜ水がこぼれないのかわかりやすく解説した後、エコと水というキーワードを切り口に、当センターの業務についてもPRした。

最後に、メダカを3匹ずつプレゼントし、身近なメダカは、実は絶滅危惧種である事を説明。今日作った水槽で上手に育てて下さいと締めくくった。



4月25日3時から、県環境技術センターは、理事会及び総会へ提案する平成24年度の事業及び収支決算書類についての監査を受けた。

監査には、眞鍋清氏(公認会計士)、志摩恭臣氏(弁護士)の両監事の他、大坂会長、吉村常任理事、原岡専務理事及び川人常任理事が出席、事務局から杵保総務課長、会計担当の山下主任が出席した。

まず、川人常任理事から24年度に行った事業の報告を、原岡専務理事から同じく24年度の会計書類についての報告、説明を行い、その後、関係の諸帳簿を監査した。

結果は、特に問題もなく、平成24年度事業報告書及び収支決算書類が承認された。



事務局だより

法定検査のお知らせ

次の日程で法定検査を実施します。

○11条検査

日程：平成25年7月3日～7月18日
地区：美馬市・つるぎ町・吉野川市・阿波市
日程：平成25年7月24日～8月9日
地区：徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町

○一斉検査

日程：平成25年7月18日～7月23日
地区：神山町全域(神山町一斉検査)

○7条検査

日程：平成25年7月16日～7月26日
地区：鳴門市・松茂町・板野町
日程：平成25年7月29日～8月9日
地区：小松島市・阿南市・勝浦郡・那賀郡・海部郡

○那賀町検査(らくらくあんしん協議会・那賀町全域)

日程：平成25年7月1日～7月19日、8月1日～8月9日
地区：那賀町全域

○神山町きれいな水づくり協議会検査

日程：平成25年7月1日～7月19日、8月1日～8月9日
地区：神山町全域

